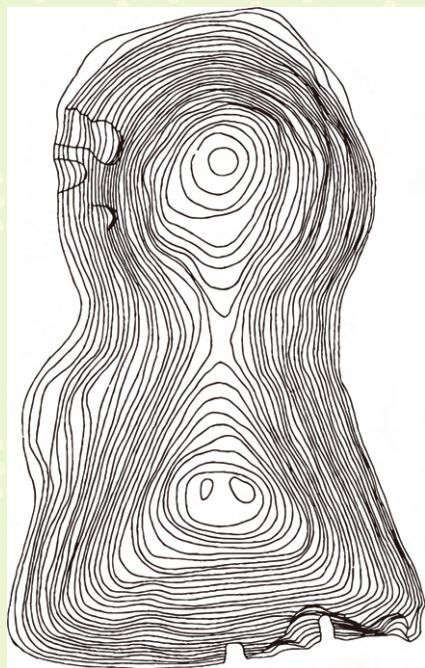


小学校 年 組 名前

古墳時代



Q1 この形の古墳を何と呼ぶかな？

答え：

Q2 大きな古墳は日本列島のどこに多いかな？
展示室の「東北・関東および近畿のおもな古墳と年代」のパネルを見て考えてみよう。

①東北 ②関東 ③近畿

答え：



千葉県能満寺(のうまんじ)古墳から出土したもの

Q3 古墳には、亡くなった人と一緒にいろいろな品物(副葬品^{ふくそうひん})が埋められていたよ。どんなものが埋められていたのかな？3つ書いてみよう！

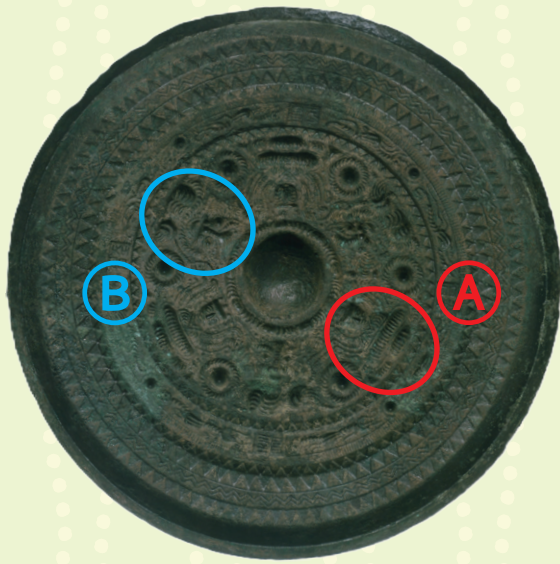
答え：



茨城県三昧塚(さんまいづか)古墳から出土したもの(復元品)

Q4 近畿地方の古墳では鏡やよろいかぶとが多く見つかっているけど、関東地方の古墳でも同じ種類のものが見つかるよ。このことから、どんなことがわかるかな？

答え：

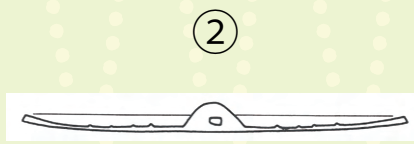
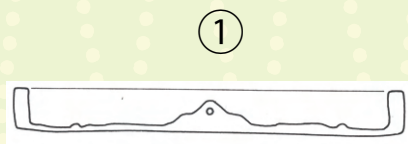


三角縁神獣鏡（伝京都府出土）

Q5 京都府から出土したといわれているこの三角縁神獣鏡の鏡のうら（顔が映らない方）には、神様（㊦）と想像上の生き物（㊧）がいるよ。それぞれ何体ずついるかな？

答え：

Q6 三角縁神獣鏡は日本の女王だった卑弥呼が中国からもらったという説がある鏡なんだ。この鏡の名前は、鏡の「ふち」の部分の形が由来なんだって。横から見るとどんな形をしているかな？展示室の鏡の模型を触って確かめてみよう。



答え：



茨城県舟塚（ふなづか）古墳の埴輪

Q7 埴輪は古墳に置かれた特別な土器なんだ。どんな形があるかな？2つ以上書いてみよう！

答え：

Q8 武人や馬の埴輪は、亡くなった人のお葬式や生きていたころの暮らしを再現していたんだ。では、古墳をぐるりと取り囲むように並べた筒の形をした埴輪は、何のために置かれたのかな？展示パネルを見て考えてみよう。

答え：